国際人権活動愛知連絡会　学習会

日本被団協ノーベル平和賞受賞と私たち草の根の平和運動

被爆者運動が世界を変える
被爆国から世界に広がる
核兵器廃絶に新たなうねりを
被爆80年を考える

日本原水爆被害者団体協議会の長年にわたる活動によりノーベル平和賞を受賞したことは、広島・長崎に原爆が投下されたことの放射線被害による救援をはじめ、将来に向けた核兵器は許さない運動に大きな励ましを与えました。

戦争反対と核廃絶を願う新しい運動の潮流が生まれています。

大村さんには、授賞式に参加されこのことを各地で、海外でもお話をされてこられたところですが、改めて授賞式の様子や、世界各国の受け止めなどお話しいただき、核兵器使用のリスクが高まる昨今の国際情勢に私たちができることを学ぶ機会とします。

2025.04

プロフィール

原水爆禁止愛知県協議会代表理事。日本被団協被爆二世委員会副会長。

おおむら よしのり
大村義則さん
原水爆禁止愛知県協議会代表理事

6月22日(日)
午前10時～午前11時45分
労働会館本館２階会議室

参加費／資料代
500円

主催：国際人権活動愛知連絡会

連絡先：連絡会事務局長 棚瀬一博　日進市五色園3-2407 電話090-4210-4066

救援新聞
1958年6月10日
第三種郵便物認可